

(様式3)

事業所名 グループホーム太田ふくし苑

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 11 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	○職員を育てる取り組み 社外、社内の研修を受講する機会が少なく、職員一人ひとりの意識の違いがあり、ケアが統一されていない。	介護について振り返りをし、認知症に関する知識を深め、ケアを統一して介護の質の向上を図りたい。	認知症に関する勉強会を行い、職員が個々に目標を立て、目標達成に向けてコーチングする。	6ヶ月
2	26	○チームでつくる介護計画 本人の情報が職員全員に浸透されていない。 情報が共有化されていないため、ケアに結びつかない。	情報の共有化を図り、家族との連携をとり、本人がその人らしく暮らせるために、チームで取り組んでいきたい。	各利用者の担当者が他職員に徹底して、情報を申し送り、情報の共有化を図る。特変事項がある場合は、スタッフ会議やサービス担当者会議を開催して、その都度対応方法を検討する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。